

図解 『半壊』

この半壊イメージ図は、2014年新潟県中越地震で被災し現存する被災建物の調査データをもとに、建築専門家のアドバイスを受けて作成したものです。一次調査(外観)で一部損壊判定相当であった建物で、二次調査(外観+内観)によって半壊判定相当になると考えられる建物内部の被害をCGで表現しました。外観の被害のイメージは右図の通りです。



外壁

建物全体に対する損害割合 8%
(外壁の損傷率= 10% : 仕上の剥離が生じている)

屋根

建物全体に対する損害割合 3%
(屋根の損傷率= 20% : 棟瓦のずれ、破損、落下が著しいが、その他の瓦の損傷は少ない)

基礎

建物全体に対する損害割合 2%
(基礎の損傷率= 20% : ひび割れの集中、剥落が生じている)

⚠ 図中の「赤色」部分が損壊箇所を表現しています。

1階

2階

A

B

C

D